

富山大学附属病院 第87回 地域医療連携セミナー

- ▶ 日時：令和6年11月14日（木）19：00－20：00
- ▶ 開催形式：ハイブリッド開催
- ▶ 対面会場：富山大学附属病院 総合臨床教育センター2階 多目的研修室
- ▶ テーマ「精神科領域の地域医療連携」

1. 「アルツハイマー型認知症を対象としたレカネマブ外来の紹介」 神経精神科 医員 上野摩耶

2. 「精神疾患の早期介入」 神経精神科 診療科長 高橋 努

- 本セミナーにご参加、ご視聴いただいた先生方は、日本医師会教育制度について1単位取得できます。
- 医師、研修医、看護師等多数のご参加をお待ちしています。お弁当をご用意させていただきます。

【ご希望の参加形式を選択の上、事前申し込みのお願いをいたします】

<会場参加を希望>



<Web参加を希望>



お問い合わせ先：富山大学附属病院医療福祉サポートセンター

076-415-8816

メールアドレス：renkei@med.u-Toyama.ac.jp

テーマ「精神科領域の地域医療連携」



「アルツハイマー型認知症を対象とした レカネマブ外来の紹介」

神経精神科 医員 上野 摩耶

アルツハイマー病の進行抑制を目的とした新薬「レカネマブ（レケンビ®点滴静注）」が保険適応となり、当院では専門外来として「レカネマブ外来」を開設し地域医療機関からの紹介を受け入れている。今回、レカネマブ外来の具体的な流れを紹介したい。



「精神疾患の早期介入」

神経精神科 診療科長 高橋 努

統合失調症をはじめとするサイコース（精神症）の長期的転帰を改善するためには、病初期の未治療期間短縮や治療臨界期における効果的な治療が重要となる。今回、行政と連携した精神科早期介入の枠組みである「こころのリスク相談事業」について具体的な取り組みを紹介したい。